特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟　2026年度定時総会議事録

日　時　2026年6月21日(日)　9:30～11:00

場　所　日本財団パラスポーツサポートセンター内会議室JAPAN
　　およびオンライン会議(Zoom)

出席者

オンライン出席　正会員8名
　　岸高清、田口亜希、粟生由紀、野口尚伸、長谷川勝壽、馬渡崇、
　　菅野利雄、岡田和也

委任状提出正会員3名
　　渡邊裕介(岸高清に委任)、北村網為(岸高清に委任)、田中辰美(岸高清に委任)

欠席正会員3名　久米高治、石原義弘、成山悟史

以上の通り、正会員総数14名中11名(委任状を含む)が出席となり、定款第27条に基づく定足数の3分の2を満たしていることから、本総会の成立を確認した。

議長は岸高清正会員が務めることが提案され、異議なく承認された。

議事録署名人に岸高清氏、野口尚伸氏、田口亜希氏の三名が提案され、異議なく承認された。

〈岸高清会長挨拶〉

皆様、本日はお休みのところ、総会にご出席いただき誠にありがとうございます。今年度は新旧両法人が併存する移行期となるため、事務処理等へのご理解とご協力をお願いいたします。 競技面ではロス五輪の出場権獲得が始まりますが、遠征費高騰などの逆境を工夫で乗り越え強化に励んでまいります。

【審議事項】

＜第1号＞2025年度事業報告

説明者：事務局

資料：議題に同じ

説明内容：定款に基づき、国内外への大会派遣や計12回の合宿、新人発掘(7名)を通じたロス五輪への強化基盤構築について報告がなされた。また、大分での全日本選手権における初のボランティア受け入れや混合決勝の実施、受託を含む計17回の体験会による普及活動の成果が示された。組織運営面では、パラスポーツサポートセンターの支援のもと、一般社団法人化に向けた規定・マニュアルの整備やガバナンス強化を進めた旨が説明された。

審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第2号＞2025年度決算報告
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容： 2025年度決算案（活動計算書・貸借対照表・財産目録）について説明がなされた。前回年度同様に JPC、PU、一般会計を明確に分けた内訳書を活用し説明がされた。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第3号＞2026年度事業計画
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容： ロサンゼルス五輪での連続メダル獲得に向け、アジア大会を重要なマイルストーンに位置づけた強化計画が示された。HPD の交代に伴う中長期的な強化推進、J-STAR 事業等を通じた新人発掘・育成のほか、SNS による普及広報の強化が報告された。組織運営面では、一般社団法人への移行期間に伴い、本 NPO 法人の事業は 4 月・5 月の合宿および静岡県で開催された春季パラ競技会のみを執行し、解散する予定である旨が事務局より説明された。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第4号＞2026年度活動予算案
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容：JPC と協議を重ねた結果、すでに稼働している4月、5月の事業についてはNPO 法人の事業として処理となった。NPO 法人予算については、当初は通年分としてすべての数字を組んでいたものを、4月、5月の2ヶ月分に修正する必要が生じた。
2025 年度に 500 万円、2026 年度に 500 万円の計 1,000 万円の支援金を渡す予算を作成したが、し定款の変更認証が年度末を越えてずれ込んでしまったため、予定していた 2 年分の計 1,000 万円を、まとめて新年度に一般社団法人へ移すという予算補正案とした。一般社団法人側も6月以降の予算として再構成することとなり、今回 NPO 法人の補正予算案として総会に報告・提出すると事務局より説明された。
審議結果：議長がはかったところ、候補のそれぞれについて、全候補について全員異議無く承認された。

＜第5号＞役員の退任・補充選任について
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容： NPO 法人の役員が 2 年の任期満了を迎えることに伴い、改選を行う旨が説明された。また、本年秋に予定されているガバナンスコード審査への対応を見据え、具体的な定年制を導入し、役員の新陳代謝を図る人事案が提示された。在任10年となる田口

理事の後任として、選手歴のある佐々木大輔氏を理事候補とすること、また75歳を超えられた菅野監事の後任として、日ラ常務理事でありアジア大会等での実績がある平井氏を監事候補とすることが説明された。女性役員の確保については総会直前まで引き続き打診・調整へのトライを継続することとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

＜第6号＞法人移行へ伴う事務処理について
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容：2026年4月か5月までについては、従前の特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟において事業とし、6月1日以降の事業については、一般社団法人日本パラ射撃連盟が引継ぎ、実施主体となり、各種事業を運営するとした。
会費及び加盟団体会費については、一般社団法人日本パラ射撃連盟において徴収するものとするとし、特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟においては、2026年度の会費等の徴収は行わないとした。
審議結果：議長がはかったところ、全員異議無く承認された。

【報告事項】
＜第1号＞定款変更の認可決定について
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容：東京都から 4 月 14 日付で認定証が発行され、定款変更が承認されたことが報告された。

＜第2号＞正会員について
説明者：事務局
資料：議題に同じ
説明内容：正会員のうち、石原氏が退任となる旨が報告された。退任の経緯として、定款変更により連盟の目的からクレー射撃が外れたことに伴い、石原氏より会員継続の手続きを行わない旨の確認が取れていることが説明された。なお、その他の正会員一覧については、メンバーの変更はない。

2025年6月21日

議事録署名人
特定非営利活動法人日本パラ射撃連盟

議長
岸高　清

正会員
野口尚伸

正会員
田口亜希

以上